

 佐久市議会だより

# ギカイの窓

2019年(令和元年)8月1日 No.57

特集

旧中込学校保存会 × 市議会

## トピックス

令和元年6月定例会

19名の議員が市政を問います 一般質問  
中部横断自動車道に関する中央要望をしました  
政策提言に対する中間報告がありました

表紙

浅間山をながめて  
キャンプ!

ペンネーム 中村環さん

# 旧中込学校 保存会 × 市議会

知る人ぞ知る旧中込学校(太鼓楼)は、現存する日本最古(明治8年建築)の洋風建築の学校です。

重要文化財であるこの地域の宝の維持管理のための環境整備と、佐久市の文化財保護政策推進に協力して活動してきているのが、旧中込学校保存会で、今年で設立から56年を数えます。

46名の理事、190名を超える皆様にご協力を頂いているとこのことです。



木内征夫さん



工藤正治さん



上原利三雄さん



市川浩さん



上原富男さん

## 国宝指定の松本開智学校に比肩する『旧中込学校(太鼓楼)』に、 ぜひ、興味と誇りを持ってお出かけ下さい

―保存会の活動について教えて下さい

まずは、頻繁に実施している草刈作業。敷地内はもとより、その周辺も、川に草を落とさないよう配慮しながら丁寧な作業をしています。成知公園に展示さ

れている蒸気機関車、ガソリンカーの周りもきれいにしています。旧中込学校の昔ながらの特殊な窓もきれいに磨き、庭の藤棚の整備も欠かしません。ただ、メンバ―も高齢化しているので、万が一に備えてボランティア保

険にも加入しました。まだ保険のお世話になったことはありませんがね。

―松本開智学校の国宝指定について感じたことはありませんか？

旧中込学校の方が、創立は明治6年と、1年早い。

しかも最初に建てられたまま、移築することなく、現在の場所に建っているのは、旧中込学校です。もっと地域の皆さんに知って欲しいし、ぜひ太鼓楼天井(世界の方角図が書かれている)を見て欲しいです。



「旧中込学校への思いを聞かせて下さい。」  
自分たちが通っていた頃は、

今の成知公園に中込小学校があり、この旧中込学校は職員室として使われていて、そんな『文化財』としての価値などは感じることなく、そこにあることが当たり前でしたね。後になって改めて、価値を感じ、保存会活動につながっています。

「佐久市に望むことはありますか？」

松本市のように、歴史的価値を伝える『学芸員』を配置して欲しいです。佐久市にとって観光資源としても、しっかり位置付けて、管理棟や駐車場の整備等にも力を入れて欲しいし、老木の藤や桜の手入れにも支援（樹木医）は欲しいですね。

「市民の皆さんへのアピールはありますか？」

9月27日の開校記念日に合わせ、この日の直近の休日を無料開放しています。その日には、保存会も頑張って参加し、いつもは閉鎖されている太鼓楼へ上る階段から、特別に最上階まで行くことができます。

まずは皆さん、ぜひお出かけ下さい。お待ちしております。

# 令和元年 6月定例会

令和元年6月定例会を6月6日から7月1日までの26日間の会期で開き、条例改正や令和元年度補正予算など12件、意見書案2件を可決しました。

## 議案の審議結果

議案番号	議案名	審議結果
53	消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○
54	佐久市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
55	佐久市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	◎
56	佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	◎
57	令和元年度（2019年度）佐久市防災行政無線同報系設備デジタル化整備事業無線設備工事（臼田地区）請負契約について	◎
58	佐久市辺地総合整備計画の変更について	◎
59	市道の路線認定について	◎
60	市道の路線廃止について	◎
61	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第2号）について	◎
62	令和元年度（2019年度）佐久市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	◎
63	佐久市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
64	令和元年度（2019年度）佐久市子ども未来館展示製作・設置等業務委託契約について	◎
意見書案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	◎
意見書案第3号	国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決

## 請願・陳情の結果一覧

番号	陳情者	陳情要旨	結果
令和元年陳情第1号	佐久市平賀2313中込中学校内 佐久市教職員組合 代表 川端俊雄	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情	採択
令和元年陳情第2号	佐久市平賀2313中込中学校内 佐久市教職員組合 代表 川端俊雄	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情	採択
令和元年陳情第3号	佐久市布施2477-142 代表 東長者原区区长 箕輪有真 外1名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	継続審査

## 賛否一覧

議案等番号	議案等略名	会派名														議決結果										
		新政ネット										新緑会		公明党			日本共産党		無所属							
		中條	市川	市川	小林	神津	高橋	関本	柳澤	吉川	土屋	大塚	清水	吉岡	三石	井出	土屋	高柳	和嶋	江本	小林	内藤	小林	柳澤	堀川	
議案第53号	消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	■	○	原案可決

※「○」は賛成 「■」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席 議長（神津正）は採決に加わりません。

※これ以外の案件等は、全会一致でした。

# 告 報 査 審 員 会 任 常

## 付託全議案を原案可決 県立武道館建設状況を現地視察

総務文教委員会 委員長 井出浩司

消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について等、条例案2件事案2件予算案1件について原案可決。  
市民の関心度が高い、県立武道館建設事業の工事進捗状況について現地調査。

### ・県立武道館建設工事の現地調査

来年3月供用開始に向け建設が進む長野県初となる県立武道館は佐久市が誘致し、57億円程度とされる建設費の内、約14億円を市が負担し建設するものであり、市民の期待と関心が高い事業である。柔、剣道場6面の主道場と2副道場からなる大変立派な施設であり、武道振興の拠点施設であるとともに各種コンサート等の文化活動にも利用できる利便性の高い施設となっており若者を中心に魅力ある佐久市に発展することが期待される。市民益につながる施設運営を要望した。



建設が進む県立武道館

## 条例案・事件案・予算案計5件と 陳情書1件を審査

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

・消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例・佐久市積立基金条例・市道認定・廃止認定・一般会計補正予算を原案可決  
・「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情を審査

### ◆こんな意見がありました

・消費税の増税は、低所得者層においては総収入に対する負担率が非常に高く、生活していくうえで非常に重い負担になっているため反対。一方、原案を認めない場合、市で補填するとなれば逆に他の部分で、市民に負担が掛かり迷惑も掛かるという賛成の意見があった。

### ・陳情は、地元3区の協議が図られていない、設置業者から関係

部署への申請手続が済んでいないなどで継続審査となり、地元区と業者との協議が図れるよう市から両者への指導が必要との意見があった。



議案審査の様子

## 消費税値上げに伴う公共施設の使用料等の条例改正等6議案

社会委員会 委員長 内藤 祐子

10月の消費税値上げに伴い、各貸館の利用料や駐車場、浅間病院等の診断書料等の値上げの条例改正。災害弔慰金の支給等に関する条例改正。子ども未来館展示替えのための業務委託契約等について審査、原案可決

### ◆こんな意見がありました

・消費税値上げに伴う公共施設料金の値上げについては、税の公平性・平等性の観点から適正に転嫁するのが妥当という賛成意見と、市民の利便性の確保や住民福祉の向上のために、様々な自助努力により据え置くべきという反対意見があり、挙手採決の結果可決となった。

### ・災害援護資金の貸付金は無利子となり、改善されたが、保証

人の在り方等、充分事情を考慮しての運用を委員会総意として確認した。  
・今年度未来館展示について1億7千万円弱の委託料で、リニューアルを実施する。



介護施設建設予定地を現地調査

# 19名の議員が市政を問います

## 一 般 質 問

- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

ひとくち  
メモ

### 一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいう。

### ・県立武道館周辺地域の道路整備 ・香坂ダムの改修について

Q

主要地方道下仁田浅科線と牧場から市道33-191号線との交差点は鋭角交差している。県立武道館開館に伴い交通量が増大すると考えるが。

A

市道と県道が直角に交差しておらず、市道を北上してきた車両が県道へ流入する際に、カーブミラーは設置されているが、直視による右側の見通しが悪くなっている。「隅切り」が必要。

Q

市道39-2号線の県道香坂中込線までの道路は幅員3m程度の狭あい道、すれ違いが困難な道路である。

A

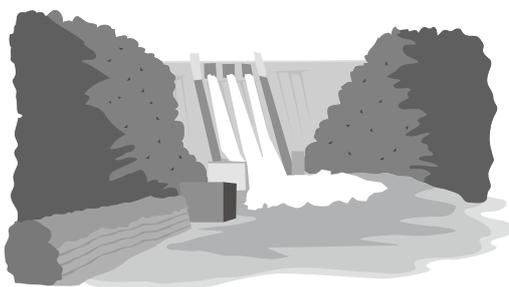
本路線の道路拡幅改良を実施するには改良区間延長が400mと長大であり、関係地権者も多く用地並びに多大な事業費の確保などが課題となる。この2か所については区要望もあり、地元住民も、不安や危険性を感じている箇所である。県立武道館開館後の交通量にも注視し、地権

Q

者の協力を得ながら区長さんと相談しながら道路環境の改善に取り組んでいく。

A

県営による香坂ダムの改修事業が始まっているが、利水ダムとして活用できないか。  
法律やダムの構造を含めた検討を建設事務所等と協議したが、ダム機能の回復の改修工事を実施はするが、洪水を防止する防災目的で設置されたため、利水目的に対応した構造になっていないので、活用はできない。



なかじょう ときかず  
中條 壽一

## 防犯体制と活動強化また防犯カメラの設置・良好な土地利用の推進について



せきもと いさお  
関本 功

**Q** 防犯に向けて、市と地域・関係機関がどのような連携で取り組んでいるか、また、各地域での防犯活動の現状について。

「佐久市防犯協会」及び佐久警察署管内の自治体防犯協会のほか、防犯団体やボランティア団体等の「佐久防犯協会連合会」と連携をしている。防犯活動では、各地域の防犯指導委員会における小学生の登下校時一斉見回りパトロールの実施、地区内の祭りや行事等の警戒の実施。

**A** 防犯カメラの設置が犯罪の抑止力となり防犯に繋がるが、市として、防犯の観点から設置についてどう考えるか。

市は、県内自治体の取組状況、事業者による新しいサービスの開始など新しい動きに注視しながら市民のプライバシーの保護や運用方法を庁内関係部署と連携し総合的に検証する。

**Q** 少子高齢化による人口減少の

中荒廃農地の増加等問題である。市の土地利用の方向性は。

市は「優良農地や田園里山の保全」に努め、安心・安全で快適な土地利用を図るとともに、「移住・定住を促進」するため、豊かな自然環境や快適な暮らしが営める魅力の発信に努めている。将来において、これまで以上に高齢化や人口減少が進むことで、土地の荒廃や地域コミュニティ機能の低下を防ぐため、地域の特徴を生かした「まちづくり」を進め魅力を高める。

**A**

防犯カメラは、防犯の抑止力となり防犯に繋がるが、市として、防犯の観点から設置についてどう考えるか。

市は、県内自治体の取組状況、事業者による新しいサービスの開始など新しい動きに注視しながら市民のプライバシーの保護や運用方法を庁内関係部署と連携し総合的に検証する。

少子高齢化による人口減少の



犯罪抑止につながる防犯カメラの設置

## ・ごみの諸問題について ・ふるさと納税について



つちや ひろこ  
土屋 啓子

**Q** G20が開かれ、世界中で問題になっているプラスチック。環境省が各自治体に焼却を要請したが佐久市の対応について。

これ以上増えると現在焼却している一般廃棄物を含め、受け入れられなくなる恐れがあるため受け入れは困難である。

**A** 現在建設中の新クリーンセンターの処理能力及び工事の進捗状況について。

新クリーンセンターは、一日当たりの最大処理能力が110tである。工事は順調に進んでいる。現在の処理能力120tよりも少ないが、新たに南佐久6町村を受け入れて対応できるのか。

**A** 現在の各市町村で可燃ごみとして収集しているごみの量であれば、稼働日数の調整等により、受け入れ可能と見込まれる。

可燃ごみ及び埋立ごみの近年の推移と、うな沢の見通しは。

平成26年をピークに減少傾向

**Q** 新クリーンセンターの完成予想図

平成26年をピークに減少傾向



新クリーンセンターの完成予想図

### ◆その他の質問

「ふるさと納税」の実績及び佐久市への寄付額と他市町村への納税による減収分との収支バランスについて

にある。うな沢はあと10年くらいを念頭に置いている。

**Q**

新クリーンセンターのごみの分別について。他町村との違い及び見直しについて。

**A**

他町村では革、ゴム製品等も可燃ごみとしている所もある。佐久市は埋立てであり、基本的には従来通りの分別で実施する。

・白田地区新小学校整備事業について  
・コスモホールの駐車場整備について



井出 浩司

◆白田地区新小学校整備事業

現在の進捗状況は。

**A** 建設用地地権者の皆様のご理解を頂き土地売買契約を締結し所有権移転登記が完了した。

**Q** 今年度は実施計画を進める。

**Q** 私からも地権者の皆様に感謝の意を表したい。地域の皆さんの意見を最大限尊重し素晴らしい学校を創ることで地域の期待に応えなければならない。

**A** 新小学校整備に併せて児童館の整備方針についてはどうか。

**A** 新たな児童館は整備せず既存5児童館を存続、運営し地域との交流をしていきたい。

**Q** 放課後児童への対応として校内の多目的ホール等を児童館的機能を有する場所として活用できるように考えるべきと思うが、今年度行う実施設計で設計変更することは可能か。

**A** 設計変更は可能である。活用には課題もあるので引き続き担

当所管等と協議してまいりたい。

◆コスモホール駐車場整備事業

**Q** 勝間園跡地の一部を7月下旬から115台の臨時駐車場として使用出来るようだが、これまで臨時駐車場として使用してきた

「ふるさと広場」はどうするのか。

**A** 近くに新小学校が建設されることになり、利用頻度も変化すると思われる。それぞれの土地の特徴を活かした土地利用、地元のご要望、ご意見等が有れば適時お知らせいただきたい。



「ふるさと広場」には市民が憩える場所がある

区について

**Q** 区の位置付けは。

**A** 佐久市には、区自体に関する条例等の規定はない。区はその地域で住む住民で組織された任意の団体で、市と区の関係は同一機関内での上下関係ではなく、共に住民福祉向上のために、協働して活動をしている。

**Q** 区の条例規定はなぜないのか。

**A** 佐久市区等活動費交付金交付要綱の中で区について定義を定めており、住民にも位置付けは、定着しているため、現時点では条例制定の必要性はないものと考えている。

**Q** 区長の活動実態は。

**A** 広報紙の配布、行政文書の回覧、行政に対しての区要望のとりまとめ、要望後の現場立ち合い、各種会議やイベントなどへの出席、災害発生時の状況確認等地域の皆様の福祉向上のため、地域と行政を結ぶ重要なパイプ役として活動していただいでい

る。

**Q** 区及び区長の報酬・交付金は区長報酬として年額3万1千円をお支払いしている。また市からの依頼事項に係る業務経費として区長業務交付金を要綱に基づき交付している。

**A** 区に対しては、環境衛生防災活動、各種の活動に対し、要綱に従い区等活動費交付金を交付している。なお、市としては、今後、報酬・交付金について実情に合わせた見直しを検討していきたい。



高柳 博行



佐久市区長会総会

## 幼児教育・保育の無償化について 就学援助制度について



ないとう ゆうこ  
内藤 祐子

## 佐久市の不登校対策について



しおかわ ひろし  
塩川 浩志

### ◆10月実施予定の幼保無償化

**Q** 概要と市の対応方針は。

**A** 幼稚園、保育園、認定保育園の利用料を3才から5才まで無償化するというもの。0才から2才までは非課税世帯のみ無償化の対象。施設の利用料以外の給食費等は対象ではない。国、県の説明会もこれからであり、精査していく。

**Q** これまでも市は、保育料を国基準より低く設定してきた。国が国基準で算定し、交付税措置するならば、財源が確保できる。事務量も膨大、煩雑化する給食費を無料にすべきではないか。

**A** 消費増収分から必要な地方負担全額を基準財政需要額に算入となっているがそれ以上は示されていない。注視していく。

**Q** 更に保育士不足が想定される。保育士の待遇改善、せめて担任を持つ保育士は正規に。

**A** 現在170名の臨時保育士、担任

### ◆就学援助制度について

**Q** を持つ保育士は7名。単価を上げ対応。やむを得ない。

**Q** 給食費の10割支給自治体が増え、今や19市中13市。経費は約1千万円。交付税措置もあるはず。佐久市も8割から10割にすべきではないか。

**A** 半額の500万円が交付税措置になるわけではない。

**Q** 国も認める新支給品目クラブ活動費・PTA会費・生徒会費を支給品目にできないか。国の動向も見てもいい。

**A** 国の動向も見てもいい。



今は、保育の一環として保育料に含まれている  
保育園給食の調理風景

**Q** 佐久市の2018年度の不登校の子は小学53人、中学138人で年々増えている。一方、NHKが子どもに行った要因調査ではイジメが21%（学校の回答では0.4%）など学校と子どもの受け止め方に大きな違いがあるが、どう受け止めるか。

**A** 一概に比較できないが、ズレに注目して教師が現状認識を深くするきっかけにしたい。

**Q** 中学入学後に不登校が急増する「中1ギャップ」をどうとらえ、どう対応しているか。

**A** 小6の中学体験、中学教諭による小6の出前授業など、ギャップを埋めるよう努めている。

**Q** 保護者から「どこに相談したらいいかわからない」という声をよく聞く。学校内外にどんな機関があり、どんなことを相談できるのかがひと目で分かる資料を作り、初期の相談時に当事者の手に渡るように出来ないか。

**A** 必要も含めて検討する。2年前にできた教育機会確保法で、学校だけが学びの場ではないという考え方が示され、民間フリースクールへの通所を学校の出席扱いにする自治体も増えているが、市の対応は。

**Q** 一律の判断はできないが、子どもの懸命な努力を支援するため一定の条件を満たせば校長判断で出席扱いにすることは可能と考えている。

**A** 必要性も含めて検討する。2年前にできた教育機会確保法で、学校だけが学びの場ではないという考え方が示され、民間フリースクールへの通所を学校の出席扱いにする自治体も増えているが、市の対応は。

### ◆その他の質問

・県立武道館について



不登校の子たちが通っている  
野沢会館の「チャレンジ教室」

## 加齢性難聴者の救済対策について 障害者になる前の医療的支援が重要



おぎさわまさお  
柳澤 眞生

**Q** 難聴者への補助制度の現状は。障害者手帳のある高度、重度難聴者に補聴器の支給制度がある。自己負担は1割で、5年の経過を見て更新も可能。3年間で393件の支給実績がある。

子どもの軽・中等度難聴者への補助制度は実施している。

**Q** 難聴と認知症の因果関係について国も難聴は発症要因の一つとしているが、市の対応は。

**A** 医療・介護支援、はつらつ音楽サロン等、認知症高齢者の日常生活支援の諸施策に取り組み、安心な環境づくりに努めている。

**Q** 認知症予防としての加齢性難聴者の救済対策について。欧米の研究では、難聴障害が認知症の最大要因だと指摘され、補聴器利用が普及している。日本の14%に対し米30%、英48%など格段に差がある。難聴度が深刻化する前の救済措置が極めて重要と言える。市は実態調査し、



よく聞こえねーなー！

中等度者への独自補助ができないか。

**A** 難聴に特化した調査はしていないが、民生児童委員を通して高齢者の状況をつかみ、保健師が「お達者訪問」で生活指導と健康状態の把握に努めている。中等度難聴者への公的助成は現状考えていない。

**A** この問題での市長の所見は。難聴と認知症の関わりについて勉強の機会になった。実態に即した市の支援の在り方を議論して進めて行きたい。

## レスパイトケア・喉頭摘出者に人工鼻の給付を・米軍輸送機の低空飛行



こじままつこ  
小林 真子

**Q** レスパイトケア（空床利用型短期入所事業）利用中も、日中は養護学校に通わせることはできないか。

**A** 養護学校へ通うためには、病院職員の勤務体制の見直しやインフルエンザなどの感染の課題もあるが、保護者や関係団体の意見を聞きながらより良いレスパイトケアの提供に努める。

**Q** 喉頭摘出者の日常生活用具項目に、人工鼻を追加できないか。給付の見直しについては日頃から行っており、人工鼻についても、調査検討を行っている。

**Q** 佐久市の上空を米軍輸送機C-130が低空飛行をし、多くの市民が目撃し、「恐怖を感じた」「墜落するかもしれない」との声が上がった。飛行が適正な高度だったのか、県や各自治体と連携して、情報を収集解析する「飛行監視」を始めたかどうか。

**A** 市では、県・国に対して、米

軍機等の訓練に対する事前の情報提供と市街地での飛行自粛を要請しており、飛行監視は考えていない。

**Q** 全国知事会も佐久市議会も、国に日米地位協定の見直しを求める意見書を提出した。せめて、日米合意である最低高度を守らせるべきではないか。

**A** 全国市長会も日米地位協定の意見書を提出している。ご指摘のとおり、最低飛行高度をきちんと守っていただかなくてはならない。



## 文書館開設について・道の駅ヘルシーテラス佐久南の飲食営業について



よしおか とおる  
吉岡 徹

### ◆文書館開設について

**Q** 3年前の本件初回質問以降の検討状況について。

**A** 開設している県内9市の状況を調べ、開設に向けての諸課題を洗い出してきた。

**Q** 今後の方針について。

**A** 課題を整理しつつ、開設に対する地域の皆さんや議会の意向等を勘案しながら進めていく。

### ◆ヘルシーテラス佐久南の飲食営業について

**Q** 開業2年目の昨年度の部門別決算損益について。

**A** 野菜や加工食品等の販売部門は1千366万円余の黒字を計上したが、軽食・レストランの飲食部門は2千88万円余の赤字であった。このため自販機売上げ等を含めた施設全体の決算でも91万円余の赤字であった。

**Q** 家賃負担のない中での飲食部門の大赤字は問題だ。昨春以降ディナータイムの営業を「完全

**A** 予約制」と称してほとんど休業しているのはなぜか。

**A** 確かに連休以降夜は5日しか営業していない。売上げも54万円ほど。スタッフが集められないのが休業の原因と聞いているが、市としては早急の改善を示している。

**Q** 現在道の駅のトレンドは「食」分野に重点が移っている。このままでは取り残される。抜本的な改革を断行するべきだ。

**A** レストランの営業形態の見直しも含めて検討する。



ヘルシーテラス佐久南のランチタイム

## 指定管理制度について（指定管理施設数・赤字施設数と市の今後の考え方）



つちや としげ  
土屋 重俊

**Q** 指定管理制度が導入されて15年が経過するが、指定管理する施設数と利用料金制導入施設数はどのくらいあるか。

**A** 平成31年3月末で、281施設あり、利用料金制のみの施設数は21施設、利用料金制と指定管理料等での運営施設数は17施設ある。

**Q** 指定管理者制度適用施設の経営状況で、事業収支が赤字の施設はいくつあるか。このことについて市はどう考えるか。

**A** 平成30年度実績で8施設ある。利用料金制のみが7施設、利用料金制と指定管理料との併用が1施設ある。必要に応じて指定管理者との協議の場を設け、要因を分析し次の更新時は収入支出の水準を適切に設定できるように検討する。

**Q** 今後財政状況が厳しくなることも踏まえると、赤字施設を漠然と維持し続けるよりも、スク

**A** ラップ&ビルドのような英断も必要と思うが市の考えは。

**A** 29年3月に「公共施設等総合管理計画」を策定した。目標として令和40年までに508億円の経費、面積換算で約9万㎡の削減を掲げている。今後「個別施設計画」を策定するが、策定過程において施設の老朽度、維持管理コスト、利用状況、必要性等の視点から評価・分析し統廃合や集約・複合化・民間活力の活用等公共施設の在り方を検討する。



## 下水道資源の利用・無料職業紹介所 「さくさくワーク」・ひきこもり対策



えもと のぶひろ  
江本 信彦

### ◆下水熱利用について

**Q** 下水道汚水を熱源として利用する取り組みが始まっている。市の考えを伺う。

**A** 下水熱の活用には、有用性が確認されている。しかし、利用できる条件が揃う事が必要である。また設置には多額の費用を要し、未だ実証段階にある。今後、国・県と連携し、情報発信や民間事業者への情報提供に努め、事業化の際に必要な規定の整備など、下水道条例の改正を進めていきたい。

### ◆「さくさくワーク」について

**Q** さくさくワークの現状や課題を踏まえ、更なる就労促進をどのようにしていくか伺う。

**A** 求職者と市内企業のマッチングの充実が重要と考える。より細やかに求職者と企業のニーズを把握すると共に、就職環境の変化に柔軟に対応していきたい。また、国・県の関係機関や諸団

体との連携強化にも努めてみたい。

### ◆ひきこもり対策について

**Q** 中高年を含めた、ひきこもり対策について伺う。

**A** ひきこもりによる社会的孤立は、支援の手が届きにくくなり、生活困窮などを深刻化させる恐れがある。地域のネットワークや気軽に相談できる体制を充実させ、本人と、その家族に寄り添った支援に努める事により、市民が安心して暮らせる地域づくりをめざしてまいりたい。



本人と家族への包括的なひきこもり支援を

## 旧中込学校国宝指定を・外国人観光客 受入れ・大雨、洪水災害対策



やなぎさわ きよし  
柳澤 潔

### ◆旧開智学校が国宝に指定された。

**Q** 旧中込学校はそれより1年前に建設し現存する最古級の学校である。造りに派手さは無いかも知れないが、天井絵図に見る世界的視野教育など特出するものがある。国宝指定を目指すべきではないか。

**A** 同時代の建築物を調査し、今後国宝指定の可能性を調査研究していく。

**Q** 外国人観光客向け通訳ガイドの取り組みはどのように進んでいるか。

**A** 観光地の誘客促進のため、旅行者事業者やメディア等に視察してもらおうツアー（ファミトリップ）を予算付けした。市内在住外国人による佐久市国際交流ボランティア登録者27名の協力を頂き実現を図る。

**Q** 大雨・洪水災害対策として、佐久市内の一級河川の整備状況はどうか。

### ◆佐久建設事務所によると、

**A** 曲川鍛冶屋地区・滑津川内山地区と滑津橋付近及び片貝川他を予定。

### ◆新5段階警戒レベルで

**A** 高齢者らは避難」となっているが具体的にどうするか伺う。

**A** 警戒レベル3が発動された場合「さくさくの絆」作戦に沿って、地元の状況に詳しい区役員や消防団現役、OBの協力により、住民の避難誘導で被害を少なくする。

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わります

逃げ遅れゼロへ！

防災情報はいろいろあるけどいつ避難すればいいの？

**警戒レベル4で全員避難！！**

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

警戒レベル4	警戒レベル3	警戒レベル2	警戒レベル1
全員避難！	高齢者等は避難に時間を要する人は避難	避難行動の準備	心構えを高める
安全な場所へ避難	避難に時間を要する人は避難	避難行動の準備	心構えを高める

【警戒レベル4】(河川が氾濫)は既に災害が発生している状態です。

新5段階の警戒レベル  
|| 逃げ遅れゼロへ ||

## 佐久ケーブルテレビについて

**Q** 現在の加入者数・加入率・売上高等と光化整備計画について。

**A** 平成31年3月末現在、4千974世帯。前年比42世帯増。加入率

15・99%。売上高4億5千9百万円。当期純損失1千万円。埼玉県にある入間ケーブルテレビ(株)から、減資をした後に増資を行い、市と入間ケーブルテレビ合わせ全体株式の3分の2以上で75%以下の株式を保有し、出資3億円を資本金及び資本準備金へ充て、残額を入間ケーブルテレビから佐久ケーブルテレビへ貸付けを行う提案がある。また、佐久ケーブルテレビ及び市からの提案は、市が支出する整備費は5億円を上限とし、市が負担する同軸ケーブル等の撤去費は3億円強を見込んでいます。

**Q** 高精細放送(4K・8K)に対応することによる加入者増や、遠隔地診療・空き家対策・24時間体制の防犯カメラ整備・あら

ゆるモノがネットにつながるIoTの登場で、データ量が格段に増えていく中、光化整備は必須である。佐久市が移住先として選ばれたり、テレワークやインバウンドの施策を推進していくならば、構想外エリアを含めた佐久市全域に、高速大容量のデータ送信が可能な光化整備への投資をしていくべき。株主などへの説明について。

**A**

株主には丁寧に説明していく。



しみずひでさぶろう  
清水秀三郎



佐久ケーブルテレビ局

## 佐久市の水田農業について 長野西高校望月サテライト校について

**Q** ここ佐久市は米作が盛んな市である。しかも美味しい米の採

れる産地で昨年度の穀物検定協会の食味評価でコシヒカリ米が特Aを獲得したとお聞きした。そこでこの美味しい佐久産コシヒカリを今後どの様にPRしブランド化していくのかを伺いたい。

**A**

現在、市では市内産の米の販売量が最も多いJ-A佐久浅間と連携し、販路の開拓やブランド化について取り組みを進めている。また市長が先頭に立ち、主に中京地域で店舗展開しているスーパーにおいて佐久市産米のトップセールスを行い、消費者に向け、食味の良さなどをPRしたところ。また、ふるさと納税での返礼品への追加も計画している。

**Q**

長野県長野西高等学校望月サテライト校の設置が正式に決まったが設置に伴い市として支

**A**

援の考えを伺いたい。  
県教委は、望月サテライト校の特徴の一つとしてキャリア教育の充実をあげており、キャリア教育を実施する地域支援者として、個人、団体、企業及び地方自治体をもって構成する予定なので、市としても地域連携協力の一員として、キャリア教育の支援に協力するとともに、望月サテライト校の設置に対して、地域と連携し可能な支援をしていく。



おつか ゆういち  
大塚 雄一



佐久市産のお米は美味しい

## 通学路における安全対策について 佐久市貸与型奨学金について

### ◆通学路における安全対策について

**Q** 道路、歩道確保など、ハード面の安全対策は。

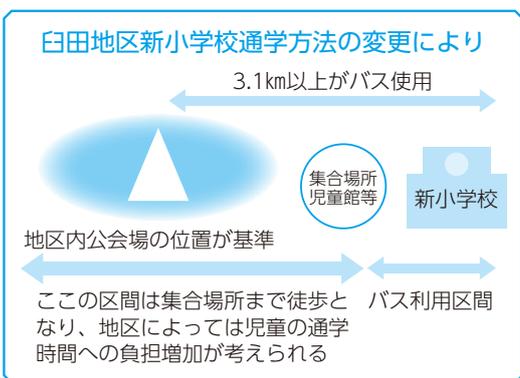
**A** 平成27年3月策定の通学路安全プログラムに基づき、佐久建設事務所、佐久警察署、各小中学校関係部署と連携をしている。

**Q** 子どもたちの通学を取り巻く環境は、現状のままでは決して安全とは言えない。通学方法全体を見直せないか。

**A** 徒歩での通学小学校では4km、中学校では6kmには国の客観的基準があると考える。

**Q** 白田地区新小学校の通学について。新小学校から3.1km以上の地区の児童が現在学校近くの安全な場所に集まりバスにて通学を考えている。

一か所に集合してからのバス通学ではこれまでの通学時間より長くなり、児童にとっては負担となる。数か所の集合場所など検討すべきでは。



**A** バスの便数、運航方法も含め通学路検討部会の意見を聞きながら対応していく。

### ◆佐久市貸与型奨学金について

**Q** 奨学金の利用者の門戸拡大のため連帯保証人の廃止あるいは「機関保証」の創設などの検討をすべきではないか。

**A** 「機関保証」の導入については研究をしていく。また、大学入学後の成績での貸与についても広がってきた。



たかはし よしえ  
高橋 良衛

## ごみを減らし理想的な環境を未来へ！ 小さな動物の命も大切に

### ◆理想的な環境を残すために

**Q** 平成23年度のリサイクル率は20・6%だったが、現状は。

**A** 平成30年度は17・8%。リサイクル率、回収率共に減少傾向。

**Q** 徳島県上勝町では「ゼロウェイスト」を目指し取り組んでいる。プラスチックごみは世界中で大きな問題になっている。使用を減らしていくしかないと考えるが、佐久市ではどのように減量化に努めているか。

**A** 一部のプラスチックは埋立てから資源物に分別を変更。可燃ごみにまだ食べられる食品も多

いとのことで、食品ロスについてみなさんに知ってもらおうと共にごみや資源物の分別にご協力をお願いしている。

### ◆不幸な猫を増やさないように

**Q** 猫繁殖制限手術費助成事業の活用状況は。

**A** 平成30年度は、飼い猫が197頭、飼い主のいない猫が339頭で計536

**Q** 頭、22万2千円助成した。

**Q** メス5千円、オス3千円の助成では活動団体のように多くの猫を去勢していると自己負担が多すぎて、持続的な活動が難しいが、助成金増額などの検討は。

**A** 検討が必要なのは認識しているので、状況を見て判断する。

**Q** 新設された地域猫活動支援金の活用方法と本年度の寄付金(GCF)の状況は。

**A** 基金は飼い主のいない猫の去勢補助に、GCFは目標額の100万円を超え、178万円に。



小さな命を守る社会は誰もが暮らしやすい



よしかわ ともこ  
吉川 友子

## 白血病患者などを救う骨髄移植ドナーに、市の助成事業を！



わじま みわこ  
和嶋美和子

**Q** 水泳の池江璃花子選手が白血病を公表したことをきっかけに、骨髄移植に関心を寄せる人が増え、骨髄バンクのドナー登録数も増加している。骨髄バンクのドナーの現状は。

**A** 現在、長野県では移植希望者数は21名で、ドナー登録数は4千694名となっている。しかし、骨髄等移植のためには白血球の型の適合が必要となるため多くのドナー登録を要する。

**Q** ドナーになるには18歳から54歳までという条件があり、仕事をしている人は移植のために仕事を休まなければならない、様々な事情で移植に至らないケースも多々ある。より多くの人にドナーになってもらうために、ドナーに助成をする必要があると考えるが、市の方針は。

**A** ドナーが見つかっていても実際に移植に至る確率は55%となっている。

その原因には休業により収入に影響があるなど、ドナーの都合上の問題が多い。そのため長野県は市町村が助成事業を行った場合、ドナーに対して10日を上限に1日2万円を助成するなどの助成事業を開始した。市としても対象人数の把握や先進地の状況を確認し、前向きに検討する。

### ◆その他の質問

- ・児童虐待を防ぐための市の責務と役割について
- ・DV被害者支援について



骨髄バンクドナーカード

## 高齢者の運転免許証自主返納、民生児童委員活動、犬のフン害について



こばやし としはる  
小林 歳春

**◆高齢者の運転免許証自主返納について**

**Q** 年代別の運転免許証保有者数について。

**A** 65歳以上1万9千723人で、75歳以上は7千338人。

**Q** 高齢者の事故件数について。

**A** 平成30年は117件。

**Q** 運転免許証自主返納者数の推移について。

**A** 年々増加傾向で平成30年は307人となっている。

**Q** 自主返納者への支援は。

**A** 循環バス、廃止代替バス、デマンドタクシー共通回数券2万円分を一回に限り交付。

**Q** 回数券の利用率が低い方が利用を高めるための方策は。

**A** 広報活動や、交付した方からの意見を参考に、利便性の高い公共交通網の構築等を図る。

**Q** 高齢者の運転免許証自主返納の促進活動について。

**A** 佐久ケーブルテレビ、FMさくだいらを活用、チラシの配布

などで広報活動をする。

**Q** 運転経歴証明書発行手数料に對しての補助が出来ないか。

**A** 補助を実施している自治体等の状況も参考に研究していく。

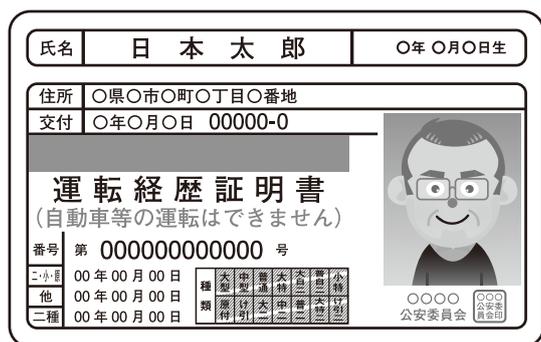
**◆民生児童委員の活動について**

**Q** 民生児童委員活動のガイドラインの見直しについて。

**A** 必要に応じて内容について見直しを行なう。

### ◆その他の質問

- ・犬のフン害について



運転経歴証明書

## 中部横断自動車道の整備促進 中央要望をしました

佐久市議会では、中部横断自動車道建設促進佐久地域議員連盟へ全議員が加盟して、整備促進に向けて積極的に取り組んでおりますが、更に総合交通対策特別委員会としても4月17日に国土交通省・財務省と関係国会議員を訪問し要望書を提出してきました。

当日は高橋議長（当時）も同行して、友好都市である静岡市清水区とつながることによる経済効果の期待は、佐久地域住民の長年の願いであることを訴えてきました。



宮島喜文財務大臣政務官

## 政策提言に対する取り組みに関する中間報告がありました

6月21日に開かれた全員協議会において、昨年12月に議会の総意として市へ提出した、公共交通の利便性向上に関する政策提言2件（総務文教委員会及び総合交通対策特別委員会による発案）について、環境部よりこれまでの取り組みと今後の予定に関する中間報告が市よりありました。

### 総務文教委員会の提言項目（一部）

提言項目	対応状況
自主運行路線（バス）の市内一律料金の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地を訪問し、現状や課題を確認した。</li> <li>・定期券の割引額等について事業者と協議予定。</li> </ul>
佐久圏域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各高等学校へのヒアリングを実施、状況を把握した。</li> <li>・御代田・軽井沢方面や、立科望月方面からの通学がしやすくなるよう、関係者と協議予定。</li> </ul>
小海線の通学時の増便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から通学時間帯の運行車両が増車された。</li> <li>・関係団体を通してJRへ要望予定。</li> <li>・沿線自治体と連携した要望活動の検討予定。</li> </ul>

### 総合交通対策特別委員会の提言項目（一部）

提言項目	対応状況
地域の実情に合った交通体系を協議するための地域協議会の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4地区をモデル地区として、協議体づくりを推進していく。</li> <li>・公共交通の現状と課題に関するセミナーを開催する。</li> </ul>
利用しやすいバスの運行体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環バスのダイヤの一部を改正した。</li> <li>・随時対応できるものは対応しつつ、次期公共交通網形成計画の策定に向け、更なる改善を検討する</li> </ul>
デマンドタクシーの使い方、バスの時刻等の周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域別時刻表を作成し、配布した。</li> <li>・デマンドタクシーの乗り方説明動画を制作、ネット配信を開始した。</li> </ul>

5月2日

## 佐久市議会主催のエストニア共和国サク市 歓迎交流会を開催しました。



姉妹都市協定締結のために、エストニア共和国サク市の皆様が来日來市されました。

この歓迎交流会の際に、サク市のティート・ヴァヘノム議長より、これからの両市の友好の証として**ギャベル**が贈られました。

ギャベルとは、木づちのことで、参議院の本会議場などでも使用されています。

佐久市議会にこの度、贈られたギャベルは、エストニア共和国サク市産の高級な桜材で作られており、今後も、これまで以上の深い絆のもと、姉妹都市関係を継続していけるようお願い、議会開会日の本会議の開会宣告前に使用することとなりました。

# 手話を学ぼう

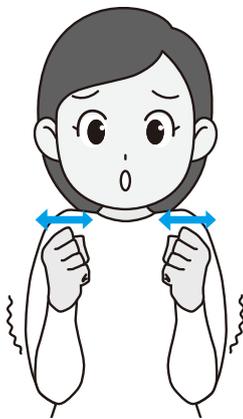
～会話をしてみましょう～

暑い



右手を軽くにぎり、  
うちわをあおぐ仕  
草をします。

寒い



両腕と体を縮めて、上  
に向けた両手こぶしを  
左右にふるわせませす。

## 議会だより表紙 大募集中!!

イラストや、佐久市内で  
撮影した行事や風景な  
どの写真を募集中です。

年間を通して随時応募を受け  
付けていますが、各号ごとの審  
査対象は次の期日までに応募が  
あった作品としています。

- ・ 5月1日発行号 ▶▶ 3月31日までの受付
- ・ 8月1日発行号 ▶▶ 6月30日までの受付
- ・ 11月1日発行号 ▶▶ 9月30日までの受付
- ・ 2月1日発行号 ▶▶ 12月27日までの受付

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧くださいか、  
議会事務局へお問い合わせください。

今号も多数ご応募いただき  
ありがとうございました。



## 出前議会報告・意見交換会

を随時受付中です。

市内に在住、在勤または在学する方で、10人  
以上であれば、誰でも申し込めます。ご希望  
の方は、議会事務局へお問い合わせください。

あなたの声を、  
間近でお聞かせ  
ください。



## あなたも議会を傍聴してみませんか

★次の定例会（令和元年9月定例会）の日程（予  
定）は右欄のとおりです。

★委員会審査も傍聴いただけます。  
本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議  
会運営委員会も傍聴いただけます。  
ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の  
場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承  
ください。

### ※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の  
電源をお切りください。また、会議の様を  
撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局  
電話 0267-62-3495（直通）

## 次回定例会のお知らせ

### 【令和元年9月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
8月25日	26	27	28 本会議 (開会)	29	30	31
9月1日	2	3	4	5	6 本会議 (一般質問)	7
8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11	12 本会議 (議案質疑)	13 決算特別 委員会	14
15	16	17 委員会	18 委員会	19 委員会	20	21
22	23	24 決算特別 委員会	25	26	27 本会議 (閉会)	28

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

## 聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



関口 賛さん  
(中込小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します！

僕の夢は恐竜博士になることです。小さいころから恐竜のフィギュアで遊んだり、図鑑を読んだりしていて、恐竜がとても好きだからです。恐竜は長い年月をかけてたくさんの進化をとげて、似ているような恐竜でも、狩りの仕方とかが違うところがあるのが魅力です。映画ジュラシックワールドにも出てくるヴェロキラプトルという恐竜が一番好きです。福井県の大学へ行くために、毎日図鑑を見て、1匹1匹どんな恐竜なのか調べて勉強しています。インターネットを使ってどんな化石になっているのか、どの種類の恐竜はどこで発掘されるのか調べたりもしています。夏休みには内山で化石採集にも行ってみたいです。図書館にももっと恐竜図鑑が増えるといいなと思います。

## 議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議以外で行っている主な活動を、写真で報告していきます。

### 政策討論会開催



4月18日

議員定数・報酬に関してどう考えるか、全議員による自由討議を行い、議会としての考え方を確認しました。

### 報酬等審議会開催及び議員報酬に関する申入れ



5月8日

昨年8月に検討会議を立ち上げ、市民意見交換会や議員間討議を経て、検討を重ねてきた成果として、議長と検討会議座長の連名により、報酬等審議会の開催と、議員報酬について諮問することにつき、市長へ申入書を提出しました。

### 議会広報モニター委嘱式を開催



6月28日

今年度より初めての取り組みとして佐久市議会広報モニターを募集し、神津議長から委嘱書の交付を行いました。

モニターの皆さんには、より読みやすく、分かりやすい議会だよりになるようご意見をいただきます。

### 佐久平浅間小学校3年生が議場を見学



7月8日

市議会をより身近に感じてもらおうと、議会の仕組みや議場について分かりやすく説明しました。

その後、子ども達からの様々な質問にも、分かりやすく回答しました。

